



2026年5月15日

各位

上場会社名 株式会社パピレス  
代表者 代表取締役社長 松井 康子  
(コード番号 3641 スタンダード)  
問合せ先責任者 取締役総務・経理部長 須永 喜和  
(TEL 03-6272-9533)

## 通期業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

2025年5月15日に公表いたしました2026年3月期の通期連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### ●通期業績予想値と実績値の差異について

#### 1. 2026年3月期通期連結業績予想と実績の差異(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,365	435	492	219	25.47
今回実績(B)	14,740	127	481	△4	△0.48
増減額(B-A)	△624	△307	△11	△223	
増減率(%)	△4.1	△70.7	△2.3	-	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	15,768	△309	△283	△164	△16.95

#### 2. 差異の理由

「売上高」については、主に広告効果の低下を受け、集客を図るための広告宣伝費の投下を抑制した結果、想定していた集客水準に至らず、実績値が予想値より下回ることとなりました。

「営業利益」については、主として売上高の未達による影響となっています。売上高に連動しない固定費が予想通り発生したことにより、「売上高」の差異率に比べ、差異幅が大きくなっています。

「経常利益」については、円安によって保有外貨建資産に為替差益が発生したため、「営業利益」に比べ、差額の幅は縮小しています。

「親会社株主に帰属する当期純利益」については、当社が2023年3月期から2025年3月期までの課税年度の法人税等について、麴町税務署による税務調査を受けた結果、過年度法人税等230百万円を計上した影響によるものです。

以上により、売上高は14,740百万円(前回予想比4.1%減)、営業利益は127百万円(前回予想比70.7%減)、経常利益は481百万円(前回予想比2.3%減)、親会社株主に帰属する当期純損失は4百万円(前回予想は親会社株主に帰属する当期純利益219百万円)となりました。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上